

2020年09月16日
株式会社JRL

リユースリサイクルの物流専門会社の株式会社JRLが オンラインで買取査定や物流作業などの見積もりができる Withコロナ時代の現地調査システム「j-Live」をリリース

コロナ禍で売上減少に悩む企業も、中古事業への新規参入が容易に！

企業のリユース・リサイクル品の物流に特化している、株式会社JRL(本社：神奈川県茅ヶ崎市、代表取締役：高銚 龍、以下 当社)は、従来お客様へお伺いして行っていた、中古査定、解体搬出、廃棄の現地調査をオンラインで行える「j-Live」を、2020年9月1日にリリースしました。



Withコロナ時代の現地調査システム

j-Live詳細：<https://next-jrl.co.jp/j-live/>

オフィス、店舗の不用品の買取や廃棄、搬出作業の見積りは、お伺いして現地調査しなければ作成できませんでしたが、Withコロナ時代には、お客様の非接触心理や三密回避から、実際にお伺いせずに対応できるコミュニケーションツールが求められています。

「j-Live」を導入すると、訪問するのと同じクオリティで、中古査定・搬出作業、廃棄の見積もりがオンラインでできます。

Withコロナ時代に対応した現地調査システムとしてだけでなく、中古品の査定買取・物流作業費の見積もりが不慣れな企業も、当社と「j-Live」で連携することで、容易に中古事業に参入が可能になります。

●株式会社JRLについて <https://next-jrl.co.jp>

代表の高銚 龍は、国内最大級のオフィス家具のリアルネットオークション会社である、株式会社リステージ(本社：東京都中央区) <http://next-restage.co.jp/> の創業者ですが、2020年4月に株式会社JRLの全株式を取得し当社代表に就いています。

株式会社JRLは、2006年に創業し企業のリユース・リサイクル品の物流に特化してきました。

不用品の買取、産業廃棄物の収集運搬事業からスタートして、解体、搬入搬出、組み立て設置と業容を広げてきました。多くの現場経験で培った「現場力」に加え、提供サービスのデジタル化を進め、「現場力」×「IT-Eco」を事業のコンセプトとしています。

●オンライン現地調査サービス「j-Live」について

「j-Live」は、多彩な機能で実際にお伺いするのと同じクオリティで、現地調査ができるビデオ通話システムです。

▼特徴

- ・アプリのインストールや、事前のIDの事前取得などは不要
- ・主要ブラウザに対応、PC・スマホ・タブレットのマルチデバイスに対応しています
- ・通話日時の予約、通話の録画録音、通話時のチャット・写真・PDFの送受信
画面共有、インアウトのカメラ切り替え、三者間通話、
管理画面での、予約状況、通話モニタリング、通話履歴の確認、
履歴録画のダウンロードなど豊富な機能から必要な機能を組み合わせて使えます。

ひとことで言うと、「j-Live」は従来のWeb会議システムと、テレビ電話の「良いところ取り」をしたシステムです。

操作性が非常に簡単ですので、ITリテラシーの高くない人でも簡単に利用が可能です。

現地調査以外にも、様々な現場業務で利用が可能で、下記のメリットがあります。

- 営業効率化 : 移動コスト削減、現場調査回数を増やせます
- 広範囲営業 : 営業範囲を拡大でき売上アップにつながります
- スピード対応 : 見積提案までの時間を短縮できます
- 働き方改革 : リモートワークで多様な働き方に対応できます

利用料金は、初期費用(初月のみ)と月額基本料金+オプション料金となります。

中古査定のオペレーターを株式会社JRLに委託することで、査定ノウハウがない企業も中古

買取事業の参入が可能になります。

●サービスについての問い合わせは下記へお願い致します

<https://next-jrl.co.jp/contact/>
